

## 学ぶ

朝起きて、顔を洗ってごはんを食べて、歯を磨いて、学校に行く。学校から帰ったらごはんを食べて歯を磨き、お風呂に入って寝る。

そんないつもの日常、ふつうの日常。その日常がどれほど幸せなもので、特別なもので、尊いものなのか、あなたは分かっていますか。

私はたくさんの事を学んでいます。「国語」「数学」「理科」「社会」「英語」「体育」「音楽」「美術」「技術」「家庭科」。授業を嫌だと思ふ事も少なくありません。ですが「学びたくても学べない子が世界にはたくさんいるんだ」時々そう思います。

私には学ぶ場所があり、帰る場所があります。そして友達がいて、何より大切な家族がいます。私にとってこれは「あたりまえ」であり、この人権作文を書くまでは、考えた事がなく、気にとめたことすらありませんでした。

もしあなたが生まれた場所が、内戦をしていたり、食料がなかったり、命の保証すらない場所だったらどうしますか。

きっと、いつ死んでしまうかわからない、いつ殺されてしまうかわからない、毎日毎日そんな恐怖に怯えて過ごしていると思います。鳴り響く爆発音、空っぽの胃袋、逃げ場のない現状、その日その日を生きること精一杯だと思います。ある日突然お隣さんがいなくなるかもしれない、友人が殺されてしまうかもしれない、家族が死んでしまうかもしれない、そんな恐怖、私には測り知れないし、簡単にわかってしまっただけではいけないものです。しかし、考えなければならぬものです。考えるだけで怖いのです。苦しいのです。泣きたくくなります。ですが、未来を担う私達は、必ず知らなければならないことです。そして、今私は、これらの事を学ぶことができる現状にいます。学校では、どうしてその国が今この状態になったのかを理解するための基本的な知識を学ぶことができます。私達の身の回りには、新聞やテレビ、インターネットなどの情報源があり、そこからたくさんの事を知ることができます。

学ぶ場所があり、安全と言える環境にあり、安心して過ごすことができる、このような、恵まれている、今この場所で生きている私だからこそ、知ろうと思わなかった、知ることができなかったのかもしれない。しかし、私は、同じこの地球上で過ごしている人々が、今この瞬間、命の危険にさらされているという現実を知ろうとする気持ちが何よりも大切であり、学び続けていかなければならないことなのだと思います。

また、今自分が学べる状況にあること、幸せさと感じられることに感謝していくことが大切だと思います。自分にとっては「あたりまえの日常」だとしても、そのあたりまえがどれだけありがたいものなのか、その事を自覚し、感謝し、過ごしていかなければなりません。

私は、まだまだ子供です。知らない事もたくさんあります。知らなければならぬこともたくさんあります。私達は今、こうして学ぶことができます。だからこそ学ぼう、知ろうと思い、世界中のみんなが幸せで、平等な喜びを与えられるために学ばなければなりません。

自分がどれだけ幸せで、どれだけたくさんの人に大切にしてもらっているのか自覚して、すべての人に恩返しをしたいです。

私は、幸せな世界のため、喜びのため、笑顔があふれる生活のために学び続けます。